

## ■授業計画（シラバス）作成に係る取り組みの概要

- (1) 9月 前期授業振返り、後期・次年度に向けてのシラバスの調整。
- (2) 11月 学校運営方針・各学科指導方針の決定
- (3) 12月 今年度シラバス総括（進度・内容・目標達成度合・成績評価方法等、再検討）
- (4) 1月 次年各学科科目及び年間スケジュール確定
- (5) 2月 時間割・シラバス確定
- (6) 3月 ホームページ公表

## ■授業科目の学修成果の評価に係る概要

- (1) 評価の時期
  - a. 成績評価は原則として各科目毎にその終了時で1回の評価をする。
  - b. 成績評価は、検定取得状況、平日の授業態度、確認テスト、レポート、出席率、ホームワーク状況、科目終了時の考査等の資料によってなされる。
- (2) 算出の方法
  - a. 成績評価はA, B, C, Dの5段階とする。
  - b. 検定関連科目は、検定結果を中心に評価する。
  - c. 検定のない科目は科目終了時に試験、レポート、出席率等で評価する。
- (3) 評価基準
  - a. 検定による評価を行う科目は、検定毎にそれぞれ評価基準を決定する。
  - b. 検定結果によらない科目では、おおむね以下の基準に従って評価する。  
100点満点換算で次の基準をめやすとする。  
A (100~80) B (79~70) C (69~60) D (59~0)
- (4) 考査資格  
科目終了時に当該科目の出席率を集計し80%以上の出席率のない者は考査の対象とならない。  
従って成績いかにかわらず、D評価となり追試を受験する。  
但し、70%以上の出席率のない者は科目保留となり、追試も受験できない。
- (5) 追試験
  - a. D評価のものは追試を行い学習の機会を与える。
  - b. 追試後の合格者は原則としてC評価とする。
  - c. 追試に合格しないものは科目保留となり、卒業・進級時に認定試験を受験する。
  - d. 追試、認定試験を受験する場合は別途受験料を納入する。

## ■成績評価の客観的な指標

客観的指標の設定には、「A評価」から「D評価」に、それぞれ所定のポイントをかけた合計点を総科目数で割り、スコアを算出します。そのスコアをもとに成績分布を算出します。

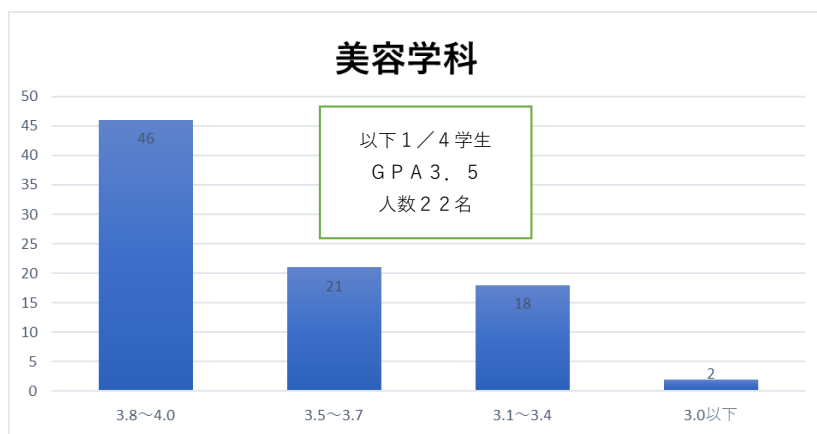
$$(A \text{ 評価} \times 4 P \times \text{科目数}) + (B \text{ 評価} \times 3 P \times \text{科目数}) + (C \text{ 評価} \times 2 P \times \text{科目数}) + (D \text{ 評価} \times 1 P \times \text{科目数}) \div \text{総科目数} = \text{スコア}$$

## ■客観的な指標に基づく成績分布状況を示す資料

- 成績評価はA, B, C, Dの5段階とする。
- 100点満点換算で次の基準とする。  
A評価(100~80) B評価(79~70) C評価(69~60) D評価(59~0)
- GPAとは、客観的指標の設定には、「A評価」から「D評価」に、それぞれ所定のポイントを掛けた合計点を総科目数で割り、スコアを算出します。そのスコアをもとに成績分布を算出します。  
(A評価×4P×科目数) + (B評価×3P×科目数) + (C評価×2P×科目数) + (D評価×1P×科目数) ÷ 総科目数 = スコア

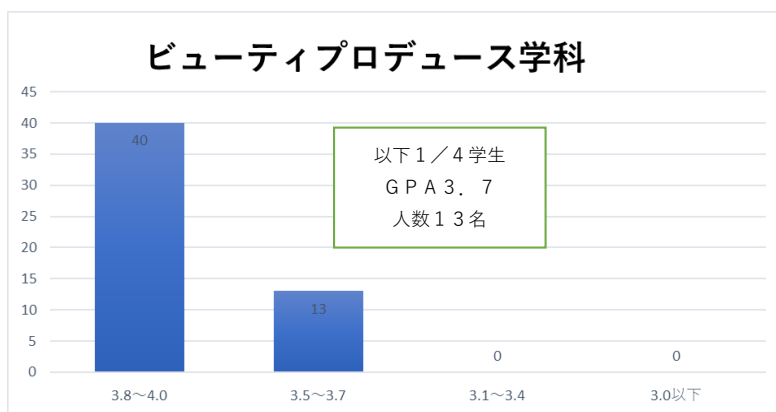
### 【2020年度 学科別成績分布表 (GPA)】

#### 《美容学科 87名》



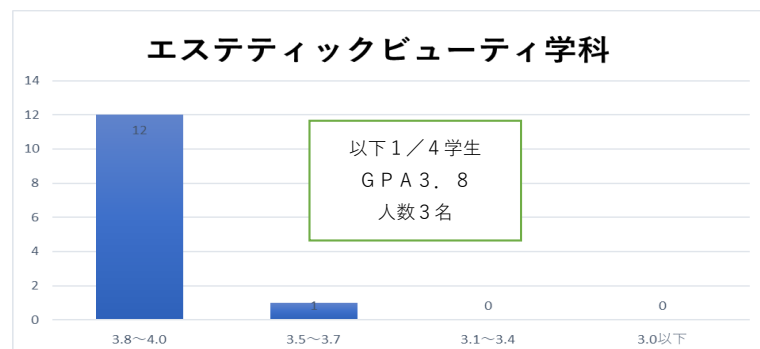
GPA	人数
3.8~4.0	46
3.5~3.7	21
3.1~3.4	18
3.0以下	2
学生数	87

#### 《ビューティプロデュース学科 53名》



GPA	人数
3.8~4.0	40
3.5~3.7	13
3.1~3.4	0
3.0以下	0
学生数	53

#### 《トータルエステティック学科 13名》



GPA	人数
3.8~4.0	12
3.5~3.7	1
3.1~3.4	0
3.0以下	0
学生数	13